

SFJS/AF 創立 30 周年記念シンポジウム

「フランスの新たな選択と流動する世界」

国家主権そして国民統合を危機にさらしつつあるグローバリゼーション。この道をめぐってイギリスとアメリカの国民選択は内向きとなったが、フランスでは異なる選択が行われた。日本も無縁ではなくなりつつあるこの問題に鋭く切り込む。札幌日仏協会が総力を挙げてお送りするシンポジウム。



国末 憲人氏

朝日新聞 GLOBE 編集長。
1963年岡山県生まれ。85年大阪大学卒業。87年パリ第2大学新聞研究所を中退し朝日新聞社に入社。パリ支局長、論説委員(国際社説担当)を経て現職。テロそしてポピュリズムに関する著作多数。現在フランスおよびヨーロッパの政治情勢にもっとも精通しているジャーナリストの一人。

日時：9月16日(土) 15:00~17:00

場所：『小樽商科大学札幌サテライト 大講義室』

札幌市中央区北5条西5丁目 sapporo55ビル3階

電話 (011) 218-6377

入場無料

定員 70名 (定員に達し次第締め切りとさせていただきます)

内容：基調講演 国末 憲人(朝日新聞社論説委員)

パネリスト 吉田 徹(北海道大学法学研究科教授、札幌日仏協会常任理事)

パネリスト ニコラ・ジェゴンデ(札幌アリアンス・フランセーズ院長)

司会 江口 修(札幌日仏協会/アリアンス・フランセーズ理事長)

主催：札幌日仏協会/アリアンス・フランセーズ

後援：北海道、札幌国際プラザ

共催：朝日新聞 GLOBE、北海道大学法学研究科附属高等法政教育研究センター

協力：小樽商科大学言語センター (株) アンビックス



吉田徹氏(よしだとおる) 北海道大学法学研究科教授、1997年慶應義塾大学法学部卒、東京大学総合文化研究科博士課程修了(学術博士)。専門はフランス政治史/比較政治。パリ政治学院招聘教授、ニューヨーク大学フランス研究所客員研究員。著書に『ミッテラン社会党の転換』(法政大学出版局)、『二大政党制批判論』(光文社新書)、『ポピュリズムを考える』(NHK ブックス)、『「野党」論』(ちくま新書)、共編著に『ヨーロッパ統合とフランス』(法律文化社)、『政権交代と民主主義』(東京大学出版会)、『グローバル化のなかの政治』(岩波書店)など。

ご参加の方は事務局へお電話下さい。

お問合せ 札幌日仏協会/札幌アリアンス・フランセーズ(SFJS/AF)
事務局：吉田ミカ

電話(011)223-3800 mika-yoshida@3800.biz